

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
この度、下記検査項目におきまして、検査内容の変更をご案内いたします。
健康と医療の未来に貢献すべく、より良い検査サービスのご提供に努めてまいります。
謹白

記

■ 変更日

2025 年 5 月 27 日（火）ご依頼分より

■ 対象項目

項目コード (旧項目コード)	検 査 項 目	備 考
OR631 3 (R631 7)	メタネフリン・ノルメタネフリン 分画	測定試薬を、相関が良好な高精度かつ安定した試薬へ変更します。それに伴い、測定方法の参考文献を変更します。 なお、検査方法の変更はありません。



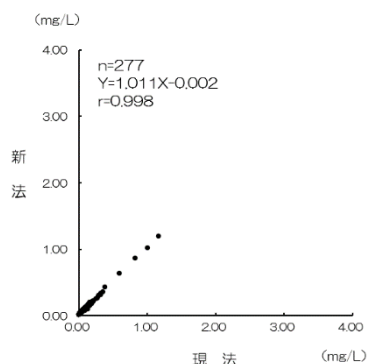
■ 変更内容

現試薬と相関が良好な高精度かつ安定した測定試薬に変更いたします。
これに伴い、測定方法の参考文献を変更させていただきます。なお、検査方法の変更はありません。

変更内容	新	現
項目コード (旧項目コード)	変更はありません	OR631 3 (R631 7)
検査方法	変更はありません	LC/MS/MS
保存(安定性)	変更はありません	冷蔵(28日)
JLAC10 コード	変更はありません	酸性蓄尿 4E040-0000-004-205
参考文献	1 測定法文献 水村千絵, 他: 医学検査 68(2): 276~280, 2019. Xie Z, et al: J Chromatogr B Analyt Technol Biomed Life Sci 1099: 83~91, 2018. 2 臨床意義文献 変更はありません	1 測定法文献 Clark ZD, et al: Journal of Chromatography B 879(31): 3673~3680, 2011. 2 臨床意義文献 日本内分泌学会: 褐色細胞腫・パラガンoglioma診療ガイドライン2018.

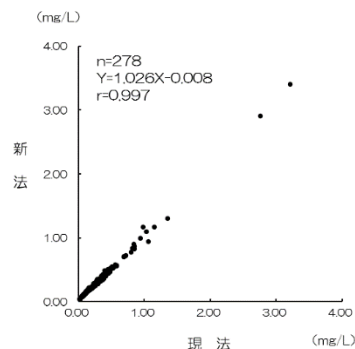
■ 相関図

メタネフリン

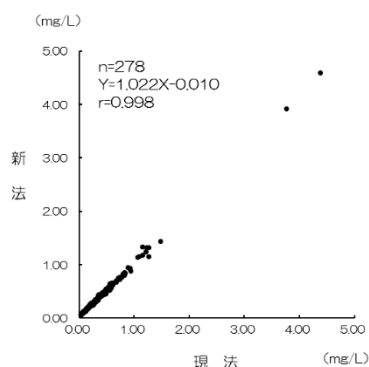


※ 測定下限未満のため、1 検体除外

ノルメタネフリン



メタネフリン総



● 参考文献

水村千絵, 他: 医学検査 68(2): 276~280, 2019.
Xie Z, et al: J Chromatogr B Analyt Technol Biomed Life Sci 1099: 83~91, 2018.